

## 学校長あいさつ

綿打小学校は、昨年度、明治6年の「廣業館」の開校より創立150周年を迎え、多くの先人の方々が築かれた業績と長い歴史や伝統を受け継いで参りました。

校区には「矢太神水源」をはじめとする新田地域の代表的な湧水池が多数点在し、肥沃な土地を潤しております。また、南には国指定遺跡の「江田館跡」を有するなど歴史ある地域でもあります。さらには、昔から「教育村」と言われており、地域の方から学校の教育活動へのご支援、ご協力をいただいております。

このように豊かな自然と歴史的な地域素材に囲まれ、地域の方々の支えのもと、子どもたちは、明るく素直でのびのびと学校生活を送っています。

今年度は60名の新入生を迎え、全校児童数409名、16学級でスタートしました。学校教育目標の基本目標に「郷土綿打を愛し、豊かな心とたくましい体を持ち、自分から何事にもチャレンジする『綿っ子』を育てる」を掲げ、教育活動を展開しています。この目標を実現するために、以下の学校像を目指し、具体目標である「やさしく かしこく 元気な子」を育て参ります。

### 安心・安全・笑顔あふれる学校

(児童や職員の命を最優先、家庭・地域との連携、自己有用感・自己効力感)

### 健康・元気・思いやりに満ちた学校

(身体と心の児童理解、体力の向上、協働体制の構築)

### 効果的・効率的・達成感を感じられる学校

(学ぶ意欲・学力の向上、児童の主体的活動、自律した学習者へ)

また、子どもたちには下記を示し、生活や学習に取り組めるようにしています。

学ぶ力	わくわく・・・好奇心と想像力を働かせて こつこつ・・・粘り強く、丁寧に 学ぶ楽しさ・・・自分の力を発揮する充実感
挨拶	はきはき・・・元気に気持ちよく にこにこ・・・笑顔で心から やさしい心・・・お互いの存在を認め合う
清掃	もくもく・・・話をせずに集中して きびきび・・・自分から進んで動く きれいな学校・・・気持ちのよい生活環境

今年度は、綿打小学校の新たな歴史の第一歩を踏み出し、児童や保護者の皆様をはじめ、地域や関係機関の皆様とともに、これからの時代を切り拓く子どもたちの育成に向けて、教職員一同、力を尽くして参ります。

令和6年4月

綿打小学校 校長 脇坂 克伸